

# ブローイラー設備も拡充

## 東洋システム サービス体制充実

東洋システム(株)(安田勝彦社長)本社・岐阜県各務原市金属団地九七

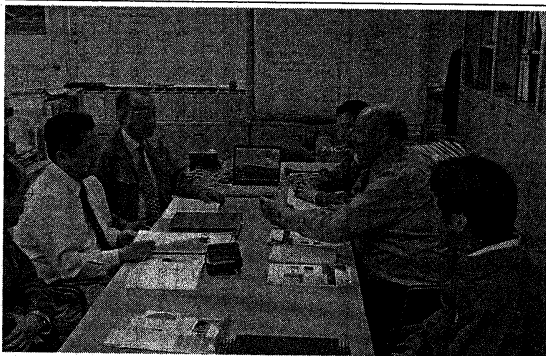
四)は六年前から、レイヤー設備の技術やサービス体制を活用し、受注の平準化による経営の合理化を目指してブローイラー設備にも取り組み、東北、南九州地区で実績を上げつつある。

同社では今回、オランダのベンコマチック社と提携して、種鶏用オート

ネストとプラスチックスライ平飼システムを製品ラインに加え、ブローイラ

設備システムの拡充を図ることになった。各製品の特長は次の通り。

【種鶏用オートネスト】トリが好むソフトでクリンなネスト床、ベンコマッドが特徴で、巢外卵



ベンコマチック社アジア地区担当のシェフ・シャープ氏を囲んで行なわれた東洋システムの社内勉強会

の少ないことを誇っており、鶏舎の中央部に設置する標準型のセンターネストのほか各種タイプがある。

【プラスチックスラット】二十年前に発売して以来、トリの居住性、糞切れ、脱着性能など、改良が加えられたプラスチックスラットシステム。

【多段式ブローイラー平飼システム】五年前からベンコマチック社が取り組んでいる多段式(四〜六段)コマージュアルブローイラー肥育システム。実用第一号は、三年前にオランダで建設され、現在九万五千羽用が二棟稼働し、グリーンな飼育環境、効率の高い出荷作業など、未来のブローイラー生産方式としての性能を実証しつつある。